

デマンドレスポンスサービス「CO-エネ」の 対象機器拡大の概要

2019年9月19日

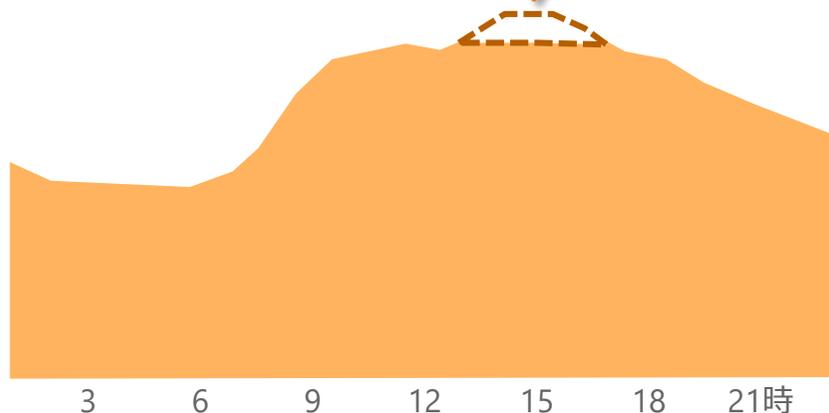


デマンドレスポンスサービス「CO-エネ」の目的

- 電力系統の状況に合わせて、電気の消費パターンを変える仕組みをデマンドレスポンス（Demand Response ; DR）と呼びます。
- このDRをサービスとして提供することにより、電力設備の合理化や再エネの有効活用を、お客さまと一緒に実現し、社会全体のエネルギー効率のさらなる向上を目指します。

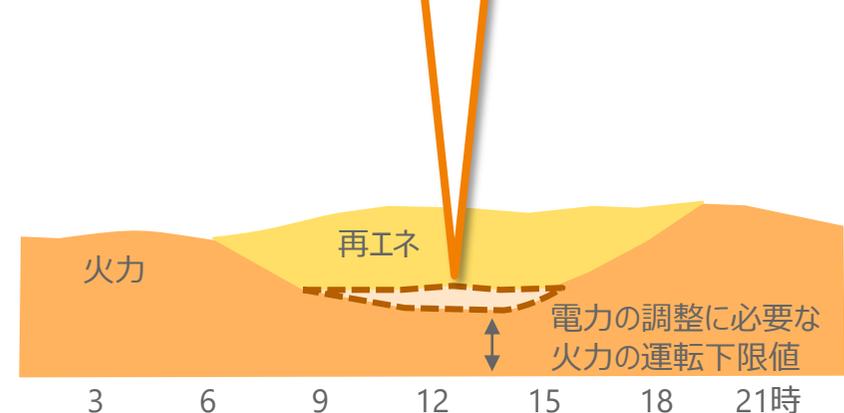
真夏の昼間など電力需要の多い日

ピークを抑えることで効率の悪い発電所の稼働を抑制
(下げDR)



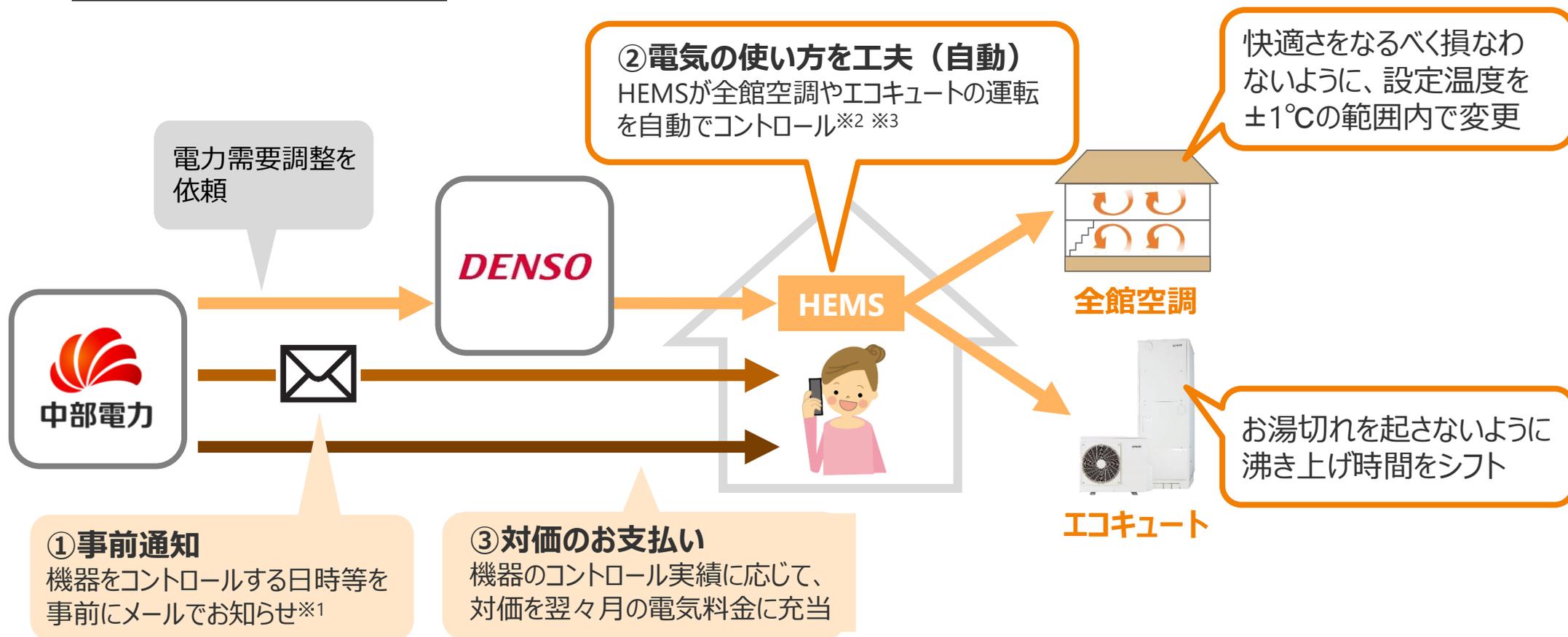
春や秋の休日など電力需要が少ない日

深夜の需要を昼間へシフトすることで
太陽光発電を最大限に活用
(上げDR)



これまでの「CO-エネ」のサービス内容

- 「夏のピーク時に、全館空調の設定温度を1℃上げる」、「春や秋の休日に、エコキュートの沸き上げ時間を深夜から昼間にシフトする」といった、お客さまの電気の使い方の工夫に対して、その対価を翌々月の電気料金に充当するサービスです。
- 全館空調の設定温度やエコキュートの沸き上げ時間をHEMSが全て自動でコントロールするので、お客さまの手間は一切かかりません。



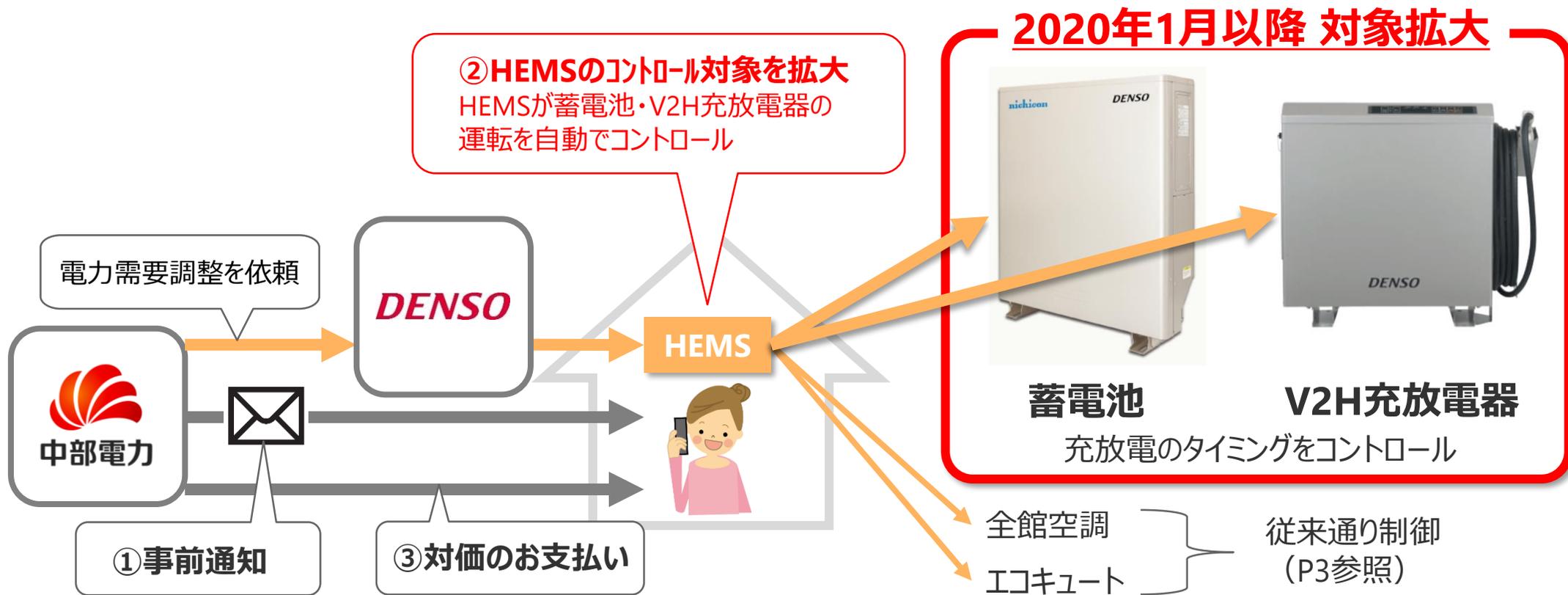
※1 遅くとも30分前までにメールでご連絡します。

※2 機器のコントロールは、1回につき120分まで、1日2回まで、月5日までを上限に実施します。

※3 お客さまのご都合に応じて、機器のコントロールをキャンセルすることができます。また、キャンセルの回数に上限はございません。

サービス追加（対象機器拡大）の内容

お客さまのエネルギーの使い方が多様化する中で、蓄電池およびV2H充放電器をコントロール対象とすることで、快適性・利便性を損なうことなく、電力需要を調整する知見を獲得し、サービスの普及拡大を目指します。



電力系統の状況等に応じた機器のコントロールの組み合わせにより電力需要を調整

- 真夏の昼間など電力使用量が多い時間帯に全館空調の設定温度を上げること、蓄電池の放電を組み合わせることで、電力の使用量を抑制する。
- 春や秋の休日など太陽光発電に余剰が生じている時間帯に、エコキュートの沸き増し、電気自動車の充電を組み合わせることで、太陽光発電を最大限活用する。

※ 現在、蓄電池・V2H充放電器の普及台数が少なく、需給調整の貢献度合い等の知見を蓄積する必要があるため、試行的に実施します。

取引する金額について

- 電力需要の調整に協力いただいた方には、その対価を「**買取額**※1」として、**DR実施月の翌々月の電気料金に充当**します。
- 「買取額」は、サービスに加入いただいた方に毎月一律に設定する「**基本分**」と、機器のコントロール実績をもとに設定する「**コントロール分**」で構成します。
- 「コントロール分」は、**季節や時間帯（電力系統の状態）に応じて変更**する場合があります。

季節や時間帯に応じて
変わる場合があります

< サービス提供開始時の買取額の例 >

対象機器		基本分※2 (ひと月につき)	コントロール分 (コントロール30分間につき)
今回公表	蓄電池またはV2H充放電器	50円	30円
お知らせ 済み	全館空調		10円
	エコキュート		20円

* 金額は全て税込です。

1ヶ月の買取額の例（蓄電池を月に1回、2時間コントロールした場合）

基本分 **50円** + コントロール分 **120円** = **170円**（税込）

※1 「買取額」には、スマートライフプランなど時間帯によって電気料金が異なる契約のお客さまが、蓄電池、V2H充放電器、エコキュートの運転を電気料金の安い時間帯から高い時間帯にシフトした場合に生じる差額分の負担が含まれます。

※2 「基本分」は、お客さまがコントロール対象として登録された機器の種類や台数によらず、電力需要を調整する住宅1軒につき一律にお支払いします。（1つの機器を登録されたお客さまも、複数の機器を登録されたお客さまも同じ金額になります。）

実績等を確認できるWEBサービス（画面イメージ）

サービスに加入いただいた方を対象に、当月のデマンドレスポンスの予定やこれまでのデマンドレスポンスの実績等を確認することができる専用のWEBサービスを提供します。

CO-エネのスマホ画面イメージ



当該月のデマンドレスポンスの実績や中部電力の買取金額が表示されます。

当該月にデマンドレスポンスに参加した方全員の実績が表示されます。

今回拡大する対象機器について

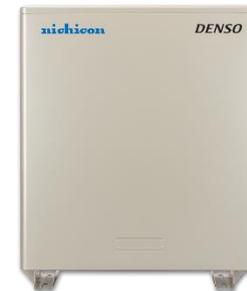
以下の**デンソー製HEMS**をお持ちで、かつ以下の**デンソー製の蓄電池またはV2H充放電器**をお持ちのお客さまがサービスをご利用できます。※

HEMS	蓄電池	V2H充放電器
[HeMS Pro] TYEC-AHR-B トヨタホームブランド	ESS-U2M1	DNEVC – D6075
[Naviehe] DNEC-AHR-C デンソーブランド		

※HEMSのご利用には、インターネットのご契約が必要になります。

対象機器の概要（蓄電池システム）

「もしも」の時も 電気を使える暮らしを守ります



くらしに安心を蓄えて、ライフスタイルに合わせた節電

大容量の蓄電で もしもの停電に備える

常時3.3kWh(30%)の電力を通常時は使わず非常時の為に備えておく設計になっており、いつ停電が発生しても標準的な家電を約7時間※は使用し続けることが可能です。



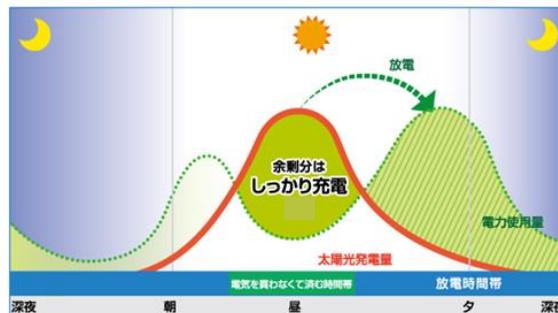
普段のくらしで有効に活用。

停電に備えて常に蓄えておける。
(工場出荷時設定)

※平均的な家庭による試算値であり、保証値ではありません。

ライフスタイルに合わせて 選べる2つの運転モード

エネルギーの自給自足や、割安な深夜電力を充電して、昼間の電力使用量ピーク時間帯に利用し、効率よく電気料金を節約することも可能です。



HEMSによる 天気予報連携

デンソー製HEMSと連携すれば、翌日の天気予報やこれまでの電気の使い方を考慮し、お客さまのお宅に最適な自動運転を行います。



※インターネットのご契約が必要になります。

対象機器の概要（V2H充放電器）

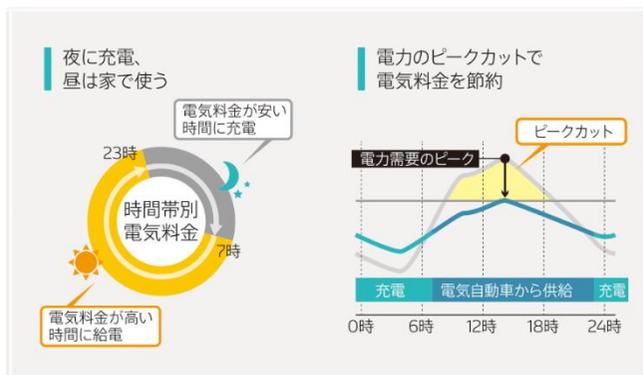
これからは、電気を 電気自動車にためてかしこく使う



クルマと暮らしをひとつに

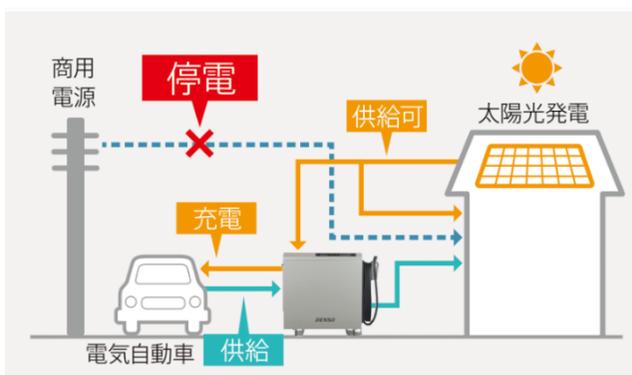
夜間電力を活用し 電気料金を低減

安い夜間電力を電気自動車に充電し、昼間に使うことで電気料金を抑えることができます。



停電時でも電気が 使える暮らし※

万が一の停電時でも、電気自動車に貯めた電気が使用できます。



※車種により異なりますが、40kWhの蓄電容量を持つ電気自動車が満充電の場合、ご家庭で一日10kWhの電気使用量で4日間電気が使えます。

電気自動車を使って電気を 自給自足する暮らし

FIT制度満了後はこれまで売電していた余剰電力を有効活用でき、自給自足の暮らしに近づけます。

